

# マイボトル1つで世界はこんなに変わる!

熊本市×サーモスの限定オリジナルデザインボトルの売上金の一部が、地下水保全活動などに使われます。

## 地下水保全活動 「水田オーナー制度」に活用



## 収穫した玄米は 子ども食堂等に提供



水田オーナー制度では、毎年、6月上旬に田植え、10月上旬に稲刈りが行われます。収穫された玄米は、フードバンクや子ども食堂に提供。くまもとの清らかな水で育んだお米が、子どもたちの笑顔を育みます。

田んぼに供給された水はゆっくりと地下に浸透し、私たちの生活や産業に欠かせない地下水となります。しかし近年は、さまざまな社会的背景によって田んぼが減少。このままでは地下水も減り続けてしまいます。そこで「公益財団法人くまもと地下水財団」では、地下水を育む田んぼを保全する「水田オーナー制度」を実施。地下水保全につながるのはもちろん、食育や社員研修の場として、多くの企業・個人の方々に参加されています。限定オリジナルデザインボトルの販売収益がこの制度に活用されます。

水田オーナー制度について詳しくはコチラから



## 「くまもとの地下水を育む募金箱」のご案内



公益財団法人くまもと地下水財団では、熊本地域の宝である地下水を守るためにさまざまな活動を行っていますが、その財源を広く募ることを目的に、本市を含む近隣11市町村の役場等に募金箱を設置しています。皆さんの協力により、令和3年度の募金総額は77,873円になりました。いただいた募金は、森の保全や冬場の水田への水張りなど、さまざまな地下水保全事業に活用されています。

### ■募金箱設置場所

<市内>

市役所、東区役所、西区役所、南区役所、城南まちづくりセンター、北区役所、上下水道局、水の科学館、動植物園

お問い合わせ  
公益財団法人くまもと地下水財団  
☎096-227-6678

詳しくはコチラから



作: 桜田幸子